

130109その他の医療保健業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	9 ～ 10	施設で未就学児の療育時のフリータイムで児童と追い掛けっこをしていたとき、子供と衝突するのを避けようとして壁に正面から激突し、尻もちをついた際、左手首を骨折した。	58	3	911	1～9
2	2020	1	14 ～ 15	訪問看護業務にて、利用者宅で利用者と割りばしを使用したピストルを製作中に、カッターで左母指に切創を負った。	51	8	364	1～9
3	2020	1	12 ～ 13	健康診断会場へ検診車2台と社用車で移動中、被災者の運転する社用車が、横断歩道付近で対向車線にはみ出した。その際、大型ダンプと正面衝突し、全身を打撲した。	61	17	231	100 ～ 299
4	2020	1	14 ～ 15	訪問先に向かう途中、交差点手前のわき道を自転車で走行中に転倒し、側溝（幅1m、深さ1m程度）に転落した。その際、頭部挫創と下顎骨折を負った。	65	2	362	1～9
5	2020	1	15 ～ 16	アンダーパットが入っている段ボール箱を、両手で抱きかかえて階段を下りる際、足を踏み外して右肩から転倒し、右鎖骨遠位端骨折を負った。	58	2	413	1～9
6	2020	2	12 ～ 13	住宅街で左右見通しが悪い優先道路を自転車で訪問先に向かっていくとき、左の植木のある路地から、自転車に乗った男性が猛スピードで曲がってきて、止まらずに衝突してきた。その際、避ける間もなく自転車ごと右腕を下にして転倒し、右肘、膝、左手に靭帯損傷および打撲創を負った。	59	17	362	30～ 49
			18	福祉棟内廊下で、下膳作業後ユニットに戻ろうとしていたところ				500

7	2020	2	～ 19	ろ、利用者と別の職員がおり、利用者が興奮状態で木製の丸椅子を投げた。その際、床に当たりバウンドした丸椅子が被災者の右膝に当たって、右膝圧挫傷および腰椎を捻挫した。	53	6	911	～ 999
8	2020	2	～ 1	業務に必要な材料を買い出しに行くためバイクで移動中、左方の駐車場より発進してきた車両と衝突し、右足踝に挫傷および剥離骨折を負った。	34	17	231	1～9
9	2020	2	～ 11	訪問マッサージを終え、利用者宅のマンション駐車場の階段を下りていた際、踏み外して転倒し右足首を骨折した。	41	1	413	1～9
10	2020	2	～ 15 16	利用者の訪問を終えて、電動自転車で帰社していたとき、路地からキックスケーターに乗った子供が飛び出してきた。その際、避けようとハンドルを切りバランスを崩して、マンションのブロック塀に激突して、塀に手をつき左橈骨を折った。	34	3	362	1～9
11	2020	2	～ 10 11	居室よりリネン類を抱えて搬出した際、ビニール紐が垂れていることに気付かず踏み転倒し、左膝後十字靭帯損傷を負った。	57	2	417	50～ 99
12	2020	2	～ 8 9	院内患者待合室のブラインドを開ける作業中、窓の前にあるソファ上に立ってブラインドを開け、ソファから降りたとき、足を滑らせて後ろ向きに転倒し、左肘関節を骨折した。	50	1	379	1～9
13	2020	3	～ 13 14	病室内で患者の体位交換を行おうとした際、エアマットのコードに足を引っ掛けて転倒し、右膝蓋骨を折った。	52	2	379	100 ～ 299
14	2020	3	～ 15 16	訪問先で、アルツハイマー型認知症患者（男性94歳）を近くの病院に連れていくとき、車の中から利用者の腰を掴んで車の後部座席に引き込む際、突然手で払いのけられ、体勢を崩して大きく腰をひねり、第3腰椎圧迫骨折を負った。	69	19	921	10～ 29
			12	雨天での送迎業務中、患者の自宅に到着後、車から降りて誘導し				100

15	2020	3	13	～	ようとしたところ、転倒して左手首をひねって骨折した。	47	2	417	～	299	
16	2020	3	9	～	薬局調剤室で、電子薬歴の確認のため、パソコン前に速足で移動していたとき、調剤台の角を曲がるときに足を滑らせ、右足の甲が折れたまま体重を掛け、右足の甲を骨折した。	59	19	417	10	～	29
17	2020	3	8	～	バイクで通勤中、コンビニエンスストアから左右を確認し、青信号で道路に出ようとした際、車の陰から出てきた車にぶつかり横転し、頭部・左肘・首に打撲および擦過傷を負った。	23	17	231	10	～	29
18	2020	4	16	～	病院のトイレで患者の介助中、左手で患者の右を支え、右手で患者のズボンを下ろしていた際、急に患者が10cmほど沈み込んだため、ズボンを持っていた右手を患者の臀部にあて支えた。その際、腰部に刺すような痛みがあり、腰痛症を負った。	25	19	921	100	～	299
19	2020	4	9	～	院内受付カウンター内でコロナ対策のビニールクロスを貼る際、クロスを持ち、左足をキャスター付椅子に乗せ、右足を受付カウンターに乗せ、不安定な姿勢でクロスを貼ろうとした。そのため、バランスを崩し、キャスター椅子から左足が離れ、落下転倒し、左上腕をカウンターに打ち付けて、左上腕骨近位端を折った。	42	1	371	1	～	9
20	2020	4	19	～	職場内で、患者の治療をするために中腰になり治療器（載せている台の高さが約60cm）の位置を調整中、患者から不意に声を掛けられた。そのとき、慌てて治療器を載せた台を持ったまま、右側に振り向こうとしたところ、足を踏み外し、腰に疼痛を感じ動けなくなり、腰を捻挫した。	23	19	391	10	～	29
21	2020	4	10	～	施設食堂で、利用者が他の利用者へ暴言を始め、他の利用者を避難させた際、利用者の平手が右耳に当たり、右側頭部に打撲傷を負った。	30	90	921	10	～	29
22	2020	4	9	～	団地内の斜面で、利用者宅へ向かうため歩行中、桜の根が出ているのに気付かず、右足を取られ、右後方へ滑り、右手をつき、右	45	19	712	30	～	

			10	手首を骨折した。				49
23	2020	4	15 ～ 16	訪問リハビリのため電動自転車で向かう途中、信号のない交差点を横断中に、右側より走行してきた自動車とぶつかり、そのまま左側へ倒れ込み、左肩を地面に打ちつけ左鎖骨を折った。	31	17	231	1～9
24	2020	4	18 ～ 19	職場の階段を両手に荷物を持ち、手摺りを持たずに下りていたところ、2段踏み外して前方へ転倒し、右肩関節脱臼、左橈骨遠位端を折った。	61	1	413	1000 ～ 9999
25	2020	4	3 ～ 4	老人ホームで、居室からコールが鳴ったため急いで向かおうとした際、机の角にぶつかり転倒し、左大腿骨を折った。	70	3	379	1～9
26	2020	4	16 ～ 17	利用者のケア後、手の痛み、上肢と手指の脱力、痺れを両側に認めた。数か月間多忙で、両上肢へ過大な負荷が掛かり、両手根不安定症、両小指腱鞘炎、両拇指cm関節症を負った。	31	19	921	10～ 29
27	2020	4	11 ～ 12	診療室で患者の治療中、床に垂れていたエアシリンダーのコードに、左足を引っ掛けて前のめりに倒れたため、左上腕骨骨幹部骨折を負った。	65	2	416	1～9
28	2020	5	18 ～ 19	業務終了後、2階事務室から1階出口へ向かう途中、階段を3段ほど下りたところで右足を踏み外して踊り場まで落下し、第1腰椎を圧迫骨折、右足関節を捻挫した。	57	1	413	10～ 29
29	2020	5	15 ～ 16	営業で介護事業所へ向かう際、駐車場に車を止めようとしたところ、アクセルとブレーキを踏み間違えてコンクリート製の柱に衝突し頸椎を圧迫骨折した。	61	17	231	1～9
30	2020	5	10 ～ 11	洗濯物を干すため職員通用口を出たところ、高さ30cm位の段差を踏み外して転倒し、右手をついて右橈骨遠位端を折った。	58	1	418	1～9
			9	出勤時、1階から2階の更衣室に向かうため施設東棟内非常階段で、左手に荷物を持って1段目に右足を掛けたところ、踏み外して				

31	2020	5	～ 10	前方に倒れ、2段目で右膝を強打した。そのとき、右手を階段についで体を支えたが、右側を下に横座りで崩れ落ち、右下腿部も床に打ち付け、右膝関節血腫兼挫傷を負った。	72	2	413	50～ 99
32	2020	5	16 ～ 17	スタッフ通用口外階段を下りているとき、踏み外して、右足首骨折および靭帯断裂を負った。	53	2	413	10～ 29
33	2020	5	10 ～ 11	検査室で試薬調整をしていたとき、安全ピペッターとピペット（ガラス製）を接合するとき、ピペットが折れた。その際、折れたピペットで左手中指・薬指・小指に裂傷を負い、薬指の屈筋腱が断裂した。	46	8	379	500 ～ 999
34	2020	5	6 ～ 7	トイレ前に置いてあった椅子につまずき左側に転倒し、左橈骨遠位端を折った。	54	2	391	30～ 49
35	2020	5	19 ～ 20	カルテ棚の前で、しゃがんでカルテの出し入れをする際、バランスを崩して左手をつき、橈骨遠位端を骨折した。	41	2	416	1～9
36	2020	6	13 ～ 14	病棟内で、利用者1名を車椅子から床のマット上へ介助者1名で移乗を行った。利用者を抱えて腰を落とした姿勢になった際、介助者の体がふらつき、右側にバランスを崩し、同方向へ腰をひねり、腰部捻挫を負った。	32	19	921	1000 ～ 9999
37	2020	6	6 ～ 7	会社駐車場で、重い荷物を持って前方が見えず、つまずいて転倒した際に左膝に挫創を負った。	50	2	611	1～9
38	2020	6	16 ～ 17	診療所の処置室で、両足が不自由な患者の移動介助をしていた際、腰に負担が掛かって胸椎を圧迫骨折した。	64	19	911	1～9
			12					

39	2020	6	～ 13	厨房で食器を洗っていた際、洗い桶の中に割れたコップが入っていることに気付かず、右手第4指に切創を負った。	64	8	379	30～ 49
40	2020	7	～ 13	12 医局で昼休み終了前、冷蔵庫の後ろ側にある照明スイッチを切ろうとしたとき、同時に横にあるドアが開けられて冷蔵庫とドアの間に挟まって、右手甲の骨を強く打って骨折した。	71	7	419	1～9
41	2020	7	7 ～ 8	施設の利用者居室で起床介助中、利用者をベッドから車椅子に移乗するとき、利用者が足を浮かして座りそうになってので転倒を避けようとして、とっさに支えた際、利用者の全体重が自分の手首に掛かり、右手首に腱鞘炎を発症した。	19	19	719	10～ 29
42	2020	7	～ 20	19 濃厚接触者に該当した後、微熱、倦怠感を発症した。翌日PCR検査を受けたところ、陽性となりコロナウイルス感染症を負った。	34	90	911	10～ 29
43	2020	7	8 ～ 9	看護師として、患者の診察補助を行っていたところ、PCR検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	27	90	911	50～ 99
44	2020	7	～ 12	11 老人介護保健施設の3階から1階の食堂へ向かうとき、2階踊り場の途中でバランスを崩し、階段を3～4段踏み外して顔から落ち、顔面および右膝に打撲傷を負った。	45	1	413	50～ 99
45	2020	7	10 ～ 11	健診センターの階段踊り場で、スタッフコールに駆けつける際、方向転換して、右足をひねり、右膝半月板を損傷した。	56	19	921	100 ～ 299
46	2020	7	～ 13	12 介護施設で、勤務中、腰に痛みを感じ、腰痛を発症した。	20	19	921	30～ 49
47	2020	7	～ 10	9 利用者宅で、リハビリプログラムを実施中、正座のまま左側へ移動したときに右膝に違和感があり、立ち上がって膝を伸ばそうとすると強い痛みが生じ、右膝半月板を断裂、損傷を負った。	48	17	911	30～ 49

48	2020	7	15 ～ 16	デイサービス利用者がCOVID-19に感染、その介助に当たっていた。3日後、発熱し、その翌日に抗体検査を受けてCOVID-19に感染が判明した。	39	90	911	100 ～ 299
49	2020	7	17 ～ 18	患者宅からバイクで帰社する途中、前方の車が急に減速したため急ブレーキを掛けたところ、雨で路面が濡れており、スリップしてバイクごと転倒し、右鎖骨を折った。	35	17	231	50～ 99
50	2020	7	11 ～ 12	施設内で、車椅子利用者のリハビリを行っていた際、背後にいた別の利用者から声を掛けられたため振り返ったところ、転倒して左膝蓋骨を脱臼した。	32	2	911	100 ～ 299
51	2020	7	16 ～ 17	車椅子に乗った利用車を玄関まで連れて行く途中、勾配のあるスロープを押して上がっていたところ、左足ふくらはぎのあたりに痛みが走り、左下腿筋挫傷を負った。	70	19	362	500 ～ 999
52	2020	8	9 ～ 10	処置室の診察台の上で、猫の保定でアニマルネッカーを着用しようとしたところ、猫が逃げ出したため、手を出した瞬間に右手親指付近、左手首、手の平全体を数か所噛まれ出血した。	20	7	719	50～ 99
53	2020	8	10 ～ 11	訪問看護業務で利用者宅へ自転車で向かう途中、道路に敷かれています鉄板の端でタイヤを滑らせて転倒した。その際、右下肢、右頬部を打撲し、右膝を剥離骨折した。	40	2	362	1～9
54	2020	8	14 ～ 15	老人ホームで施術後、大雨が降っていたため急いで車に戻ろうとした際、滑って転倒し右手首を骨折した。	43	2	417	1～9
55	2020	8	16 ～ 17	業務終了後、宿泊ホテルで向かう際、交差点付近を走行中、右折のため右レーンへ進入した際、右後方から直進してきた乗用車と接触し、相手の左前方バンパー付近と右前方ドア付近が接触し、腰椎捻挫を負った。	31	17	231	500 ～ 999
56	2020	8	14 ～	利用者を入浴場所へ移動する際、車椅子を押している途中でスリッパが滑り、車椅子と壁に挟まれ、右第3、4、5中足骨骨挫傷、	39	7	362	100 ～

			15	右足関節外側側副靭帯損傷を負った。				299
57	2020	9	0 ～ 1	施設利用者からコールが鳴り、階段を一段抜かして駆け上がった際、足を内側にひねった。その後、利用者さんをベッドからポータブルトイレに移動させる際、後ろに倒れそうになったため、支えたところ痛みでバランスを崩し、床に右膝をついて、半月板損傷を負った。	51	19	921	10～ 29
58	2020	9	11 ～ 12	運動会の途中で左足がつるような違和感があり、終了後痛みが強くなって歩行困難になり、左下腿部に肉離れを負った。	36	19	921	1～9
59	2020	9	10 ～ 11	出勤時、動物医療センター敷地内にある裏口のドアを開けて中に入ろうとした際、ドア前の傾斜になっている地面で左足を挫いて転倒し、左足首を捻挫、骨折した。	58	2	417	30～ 49
60	2020	9	15 ～ 16	当センター所有レントゲン車内で、翌日の集団健診のため、車内に乗り込み準備をしていたとき、車内に潜んでいた不審車（2人）を発見し、注意したところ頭部等を殴打された。そのとき、頭部をガムテープで縛られ、しばらく放置され、急性硬膜下血腫および脳挫傷、右眼窩底骨折を負った。	58	90	911	50～ 99
61	2020	9	11 ～ 12	検診車で後部扉を閉める際、扉のロックを外すため、2段階ロックのうち2つ目のロックが掛かり、扉を閉める途中で急に扉が止まり、右顔面を強打して、右眼窩底を骨折した。	24	6	418	300 ～ 499
62	2020	9	13 ～ 14	集材業務中、検体回収のため、医院に向かう際、雨が降っており、歩道が濡れており、滑りやすい状況で、足を滑らせて転倒し、左肘を地面に強打して、骨折した。	50	2	417	30～ 49
63	2020	9	14 ～ 15	幼稚園内2階の広場で、子ども達にバク転を披露した際、蹴り返す瞬間に左足踵辺りから鈍い音がし、左足アキレス腱断裂を負った。	22	19	921	10～ 29
			15	患者宅を訪問するため、同僚一人を乗せて時間調整のためコンビ				

72	2020	11	17 ～ 18	歯科医師が咳き込み発熱などがあった翌々日、被災者が発熱・悪寒・腕・背中など節々が痛み出し、PCR検査を受けたところ陽性判定となった。	41	90	911	1～9
73	2020	11	15 ～ 16	事務所内で、移動した棚の中に物品・書類を入れる作業中、棚が正面から倒れてきた。その際、倒れた棚と移動台の隙間に体を屈める状態になり、頭部打撲、右足捻挫を負った。	50	5	391	50～ 99
74	2020	11	17 ～ 18	デイサービス利用者宅で帰りの送迎時、降車介助のため送迎車の助手席から勢いよく飛び降りた際に、右膝に重心が掛かり右膝に半月板損傷を負った。	51	19	231	30～ 49
75	2020	11	9 ～ 10	デイケア送迎中、利用者を介助しながら、階段を下りていたところ、足を滑らせ、残り10段目のところから転げ落ちた。その際、地面に頭を強打し、頭部に打撲および挫創を負った。	62	1	413	100 ～ 299
76	2020	11	17 ～ 18	交差点で、客先訪問のため車で移動中、対向車が右折する際、衝突し、頸部、胸部を負傷した。	56	17	231	10～ 29
77	2020	11	12 ～ 13	医療器具の片付け中、椅子に足を引っ掛けた際、ドアの取っ手に頭を強打し、左前額部に挫創を負った。	29	2	371	10～ 29
78	2020	11	12 ～ 13	血液製剤の製造業務を行う製材室で、血液10個が入ったカゴ台車を冷凍庫に保管するため前後2人で支え、被災者は後ろ向きで前後左右を確認しながら移動させていて、ステンレス台に右手を挟まれ右手人差し指を打撲した。	33	7	361	100 ～ 299
79	2020	12	12 ～ 13	待機中の患者家族を呼びに行った際、駐車場内の縁石につまずいて転倒し、右手を地面につき、関節内骨折を負った。	49	2	417	1～9
80	2020	12	7 ～	新型コロナウイルスのクラスターが発生していた病院に派遣され、看護師業務に従事していたとき、発熱がありPCR検査で陽性と	29	90	911	100 ～

			8	なった。				299
81	2020	12	0 ～ 1	訪問看護のため、利用者宅に訪問したところ、新型コロナウイルスの症状が出ている家族と同居していた。後に、その家族と利用者ともに陽性の反応が出た。後日、頭痛と発熱があり、コロナ陽性と診断された。	44	90	911	30～ 49
82	2020	12	17 ～ 18	看護助手業務請負先のクリニック2階のミーティングルームで、クリーニングするため制服をカゴに入れ、振り返って帰ろうとしたとき、両手に荷物を持っていたため、バランスを崩し、そばにあったロッカーに体がぶつかりながら転んで、左第5中足骨骨折を負った。	49	2	611	50～ 99
83	2020	12	3 ～ 4	住宅型有料老人ホームで介護士として勤務中、後にPCR検査で陽性となった入居者の介護業務を行っていたため、PCR検査を実施したところ陽性と判定され、新型コロナウイルス感染による肺炎を発症した。	54	90	911	50～ 99
84	2020	12	0 ～ 1	施設内で、濃厚接触となった職員がPCR検査を実施し、陽性判定となり、クラスターが発生した。PCR検査を実施し、陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	30	90	911	100 ～ 299
85	2020	12	0 ～ 1	デイサービスの利用者から、新型コロナウイルスに感染していると報告を受け、濃厚接触者である従業員のPCR検査を実施し、4名が陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	38	90	911	10～ 29
86	2020	12	0 ～ 1	デイサービスの利用者から、新型コロナウイルスに感染していると報告を受け、濃厚接触者である従業員のPCR検査を実施し、4名が陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	26	90	911	10～ 29
87	2020	12	0 ～ 1	デイサービスの利用者から、新型コロナウイルスに感染していると報告を受け、濃厚接触者である従業員のPCR検査を実施し、4名が陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	55	90	911	10～ 29
			0	デイサービスの利用者から、新型コロナウイルスに感染している				10～

88	2020	12	1	と報告を受け、濃厚接触者である従業員のPCR検査を実施し、4名が陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	38	90	911	29
89	2020	12	18	応援で献血ルームにて就業後の帰宅時、地下鉄に乗車したところ、慌てて降りようとした人が持っていたキャリーケースが右足にぶつかり、右足薬指の第一関節付近を不全骨折した。	27	6	379	300 ～ 499
90	2020	12	11	道路から施設に向かって右折するとき、バイクがスリップして負傷した。	44	17	231	10～ 29
91	2020	12	9	訪問先の高齢者住宅で、利用者が新型コロナウイルスに感染していることが判明し、PCR検査を受けたところ陽性と診断された。施設利用者の看護業務の中で感染したものと考えられる。	51	90	911	10～ 29
92	2020	12	10	整骨院内で、患者の電気治療が終わったので導子を外し、後方に下がったとき、バランスを崩して転倒し、臀部・右手をつき、橈骨遠位端を折った。	62	2	417	1～9
93	2020	12	7	施設内入居者の部屋で、ベッドから車椅子へ移乗介助中、座位になっている入居者を中腰の状態から、抱えて右側の車椅子に動かそうとしたところ、腰に強い痛みが走り、急性腰椎症を負った。	29	19	921	30～ 49
94	2020	12	17	感冒様症状があり、新型コロナウイルスPCR検査で陽性となった。	44	90	911	1～9
95	2020	12	13	感冒様症状があり、新型コロナウイルスPCR検査で陽性となった。	48	90	911	1～9
96	2020	12	16	検診車内の検診道具を倉庫に何度も運んでいたところ、整備用のピットの出っ張りにつまづき転倒し、右膝骨折を負った。	52	2	418	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。